



緩和ケア科医長 萩原 信悟 医師

「平成30年(2018年)に医長に就任しました。最近の一番の気分転換は、双子の娘たちと遊ぶことです。プールに行ったり、動物園に行ったり。まだ園児なので楽しむというよりもお世話が大変ですが、育児から学ぶこともたくさんあります」

病棟のベランダガーデンでは、季節の花々が楽しめます。



Q 緩和ケア科としての取り組みは？

萩原 医師

地域がん診療連携拠点病院として、年に4回程度、地域の医師や看護師、薬剤師を対象にした研修会を開催しています。地域の医療従事者のみなさんと共に補い合っていく情報交換の場という感じですよ。

2024年度 がん関連研修会のお知らせ		
日程	内容	講師
第1回 2024年 7月26日(金)	『看護師におけるACP』 『AYA世代のがん支援について』 『がん患者の自殺：現状と課題』 ～自殺防止の取り組みも取りあがります～	緩和ケア認定看護師：高岸 喜久江 MSW：渡邊 利代光 緩和ケア認定看護師：松下 久美子
第2回 2024年 10月25日(金)	『研修について』	緩和ケア科：萩原 信悟医師
第3回 2024年 11月22日(金)	『訪問看護での看取りの』	訪問看護ステーション456 訪問看護師：秋葉 はづい・小沢 真生
第4回 2025年 1月24日(金)		

2024年度は計4回の研修会が予定されています。

Q 緩和ケア医として心がけていることは？

萩原 医師

患者さんの話に耳を傾けることです。最初はとても気落ちされていた方も、気持ちを吐き出すことで次第に落ち着いていけます。心を治すことはできませんが、とにかく「聴く」、その姿勢が大切だと考えています。

Q 地域のみなさんへのメッセージ

萩原 医師

緩和ケアについて、まだよくわからないという方も少なくないと思いますが、ご自身またはご家族ががんの症状でお悩みのお気の場合はお気軽に当院1階の「がん相談支援センター」にご相談ください。

緩和ケア病棟ご利用の流れ

